

# 国際医療福祉大学成田病院の概況について

2023年3月8日(水)

# 国際医療福祉大学成田病院について



【敷地面積】 48,365坪（約16ヘクタール）

【病床数】 642床（一般病床600床、精神病床40床、第一種感染症病床2床）

## 【診療科（37）/センター（11）】

循環器内科、心臓外科、血管外科、呼吸器内科、呼吸器外科、消化器内科、消化器外科、脳神経内科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、腎臓内科、腎泌尿器外科、糖尿病・代謝・内分泌内科、アレルギー・膠原病内科、感染症科、産科・婦人科、総合診療科、腫瘍内科、血液内科、心療内科、精神科、小児科、小児外科、乳腺外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、歯科口腔外科、麻酔・集中治療科、緩和医療科、病理診断科、臨床検査科、放射線科（診断・核医学・治療）、救急科

予防医学センター、脊椎脊髄センター、消化器病センター、脳卒中センター、リハビリテーションセンター、創傷治療センター、血液浄化（透析）センター、国際臨床感染症センター（感染症科/感染制御部）、遺伝子診断センター、国際遠隔診断センター（放射線診断/病理診断/内科診断）、がん放射線治療センター

# 病床数について

- ・開院以降、段階的に増床し、2022年4月に許可病床を615床に増床した（運用病床410床）。
- ・また、ICUの増床のほか、手術室の増室など、設備拡充を順次進めている。

✓ 2020年3月16日、開院（許可病床数322床）

（4月1日の開院予定を国・県からの新型コロナ患者受入れ要請に沿って前倒し開院）

✓ 2020年5月1日、予防医学センター開設

✓ 2021年4月、許可病床を486床に増床（一般454床、精神30床、感染症＜1種＞2床）

✓ 2022年4月、許可病床を615床に増床（一般573床、精神40床、感染症＜1種＞2床）

✓ 2022年5月、運用病床を410床（+46床）とし、ICUを10床（+2床）に増床、  
6階C病棟（48床 整形外科病棟）を開棟

✓ 2022年10月、手術室を13室（+2室）に増室

# 従業員数について

- ・ 2023年2月時点で、1,285名の職員が当院に従事している。
- ・ 職種毎の内訳は以下のとおり。

2023年2月1日現在

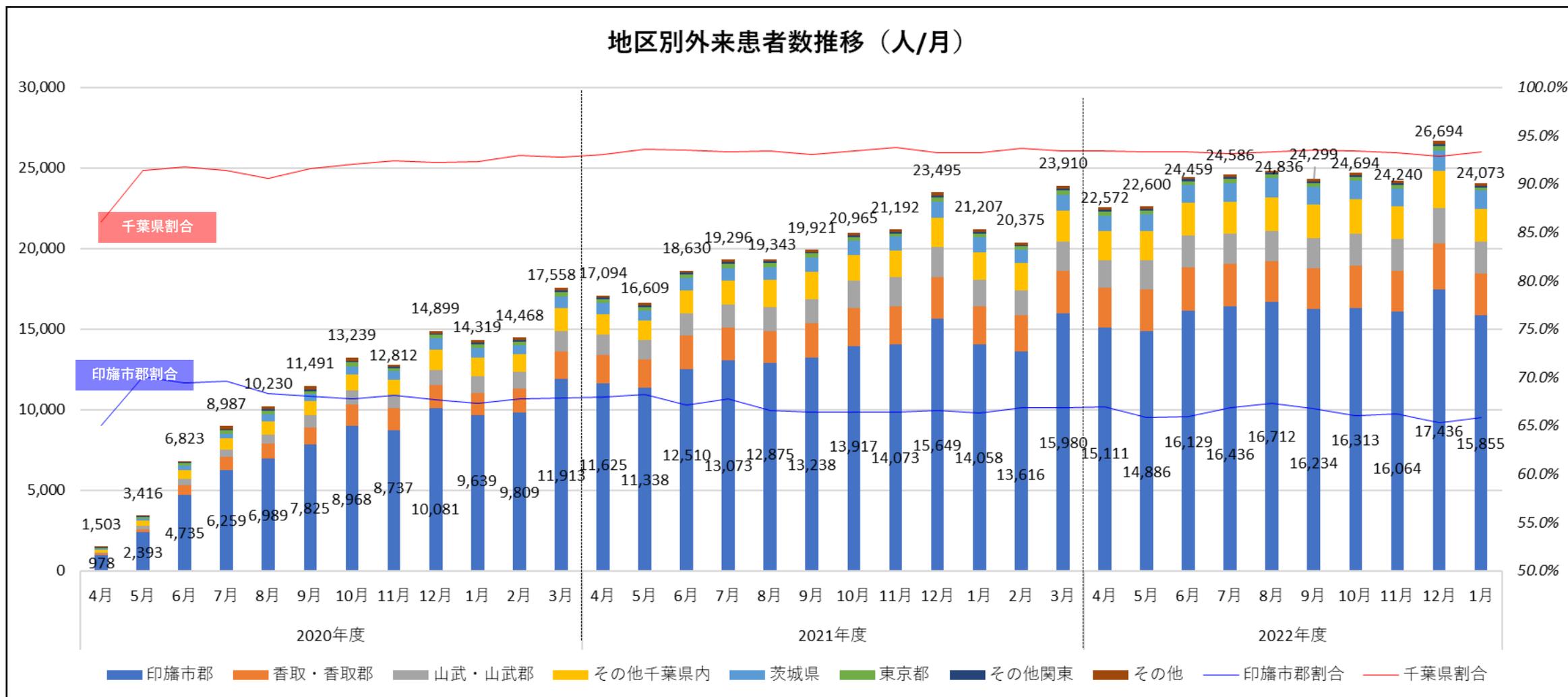
	(人)		(人)
医師※	220	臨床工学士	11
看護師	422	歯科衛生士	5
コメディカル	261	救急救命士	3
薬剤師	41	臨床心理士	1
放射線技師	43	視能訓練士	7
検査技師	52	看護補助	54
リハ	44		
その他	81	清掃	52
栄養室・レストラン	56	設備営繕	7
事務・医療事務	239	誘導案内	14
その他	87	電話交換	5
合計	1,285	運転手	6
		保育士	3

※医師に初期研修医11名含む



# (参考①) 地区別外来患者数の推移 (人/月)

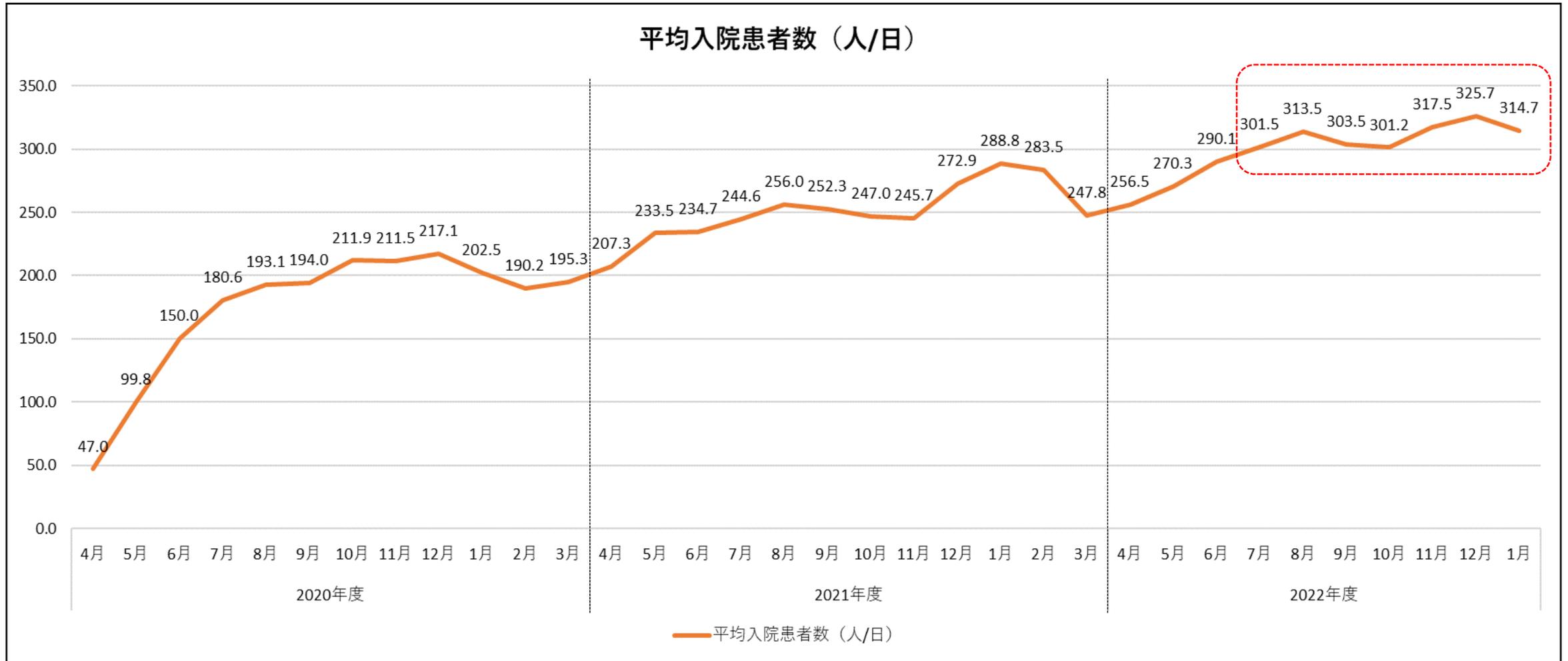
- 外来患者は、全体の9割強が県内からで、印旛市郡地区は7割弱で推移している。  
(2022年度：印旛市郡66.3%、その他県内27.0%、茨城県4.6%、東京都1.0%、ほか1.1%)





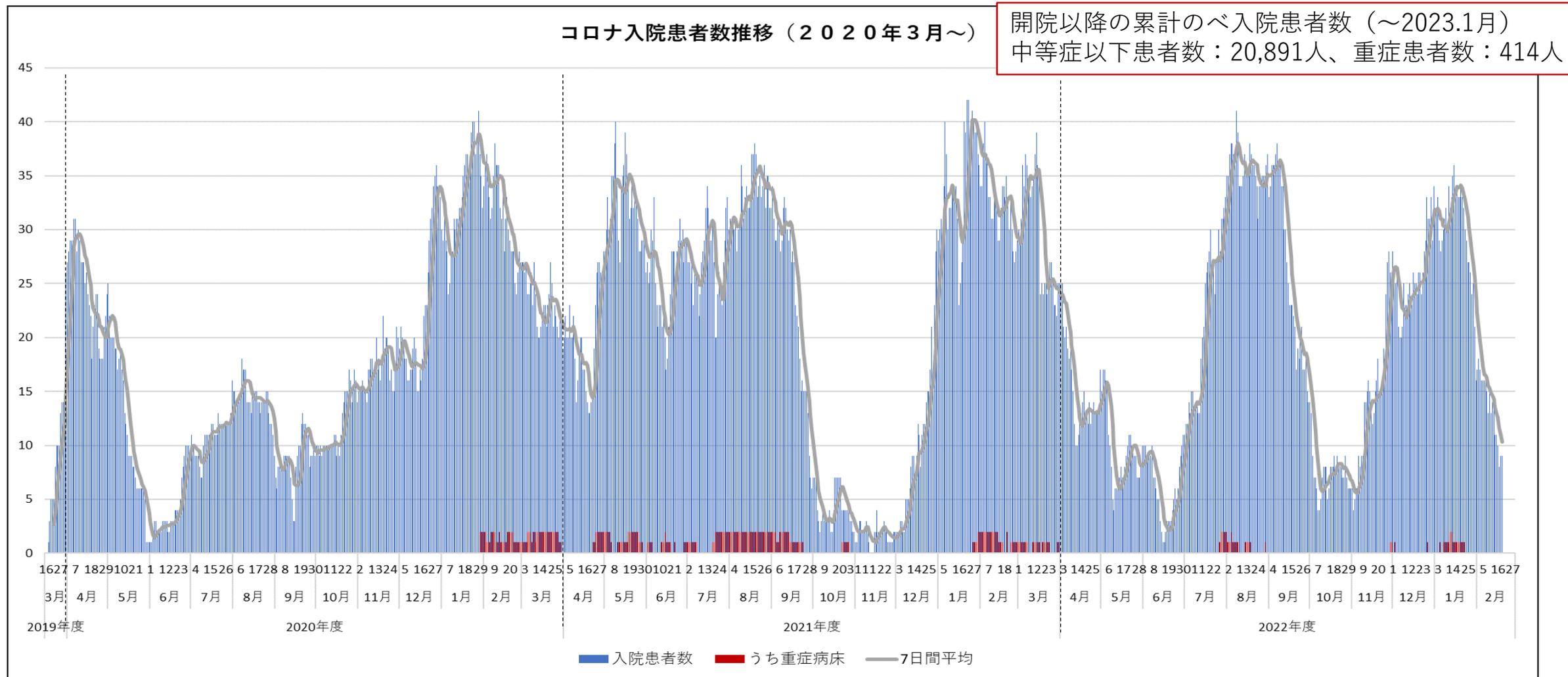
# 平均入院患者数の推移（人/日）について

- ・開院以降、コロナの「波」に影響は受けつつも増加傾向にあり、2022年7月以降は1日あたりの平均入院患者数は300名を超え推移している。



# コロナ入院患者数の推移

- 「重症」「中等症以下」の患者について、呼吸器内科を中心に、また、患者数増加の折には他診療科の協力体制を取りながら受入・対応にあたっている。



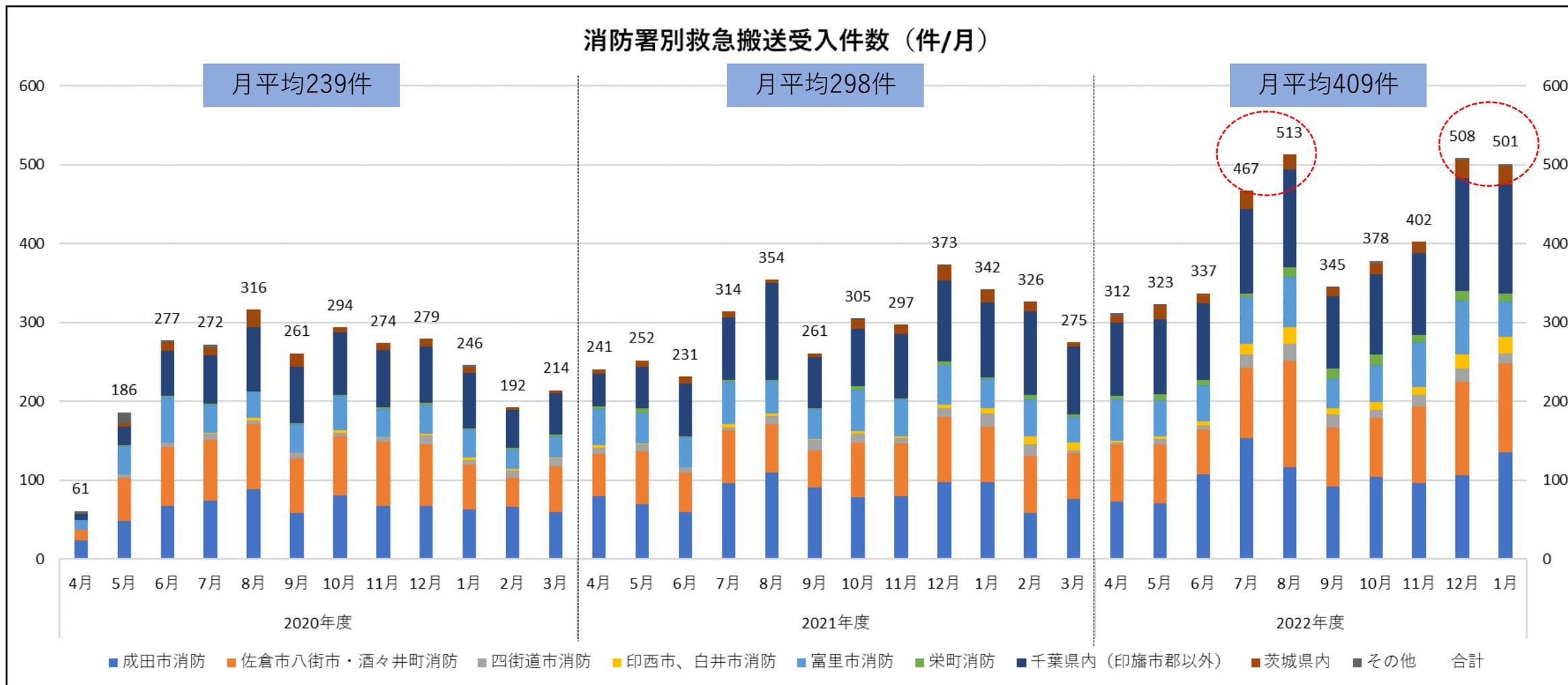
# 療養ホテルへの医師派遣について

- 千葉県が運営する療養ホテルに、毎月継続的に、診療科を問わず医師を派遣している。2022年度は、2月までで延べ143人の医師を派遣した。

2022年度	対応日	療養施設	対応医師 延べ人数	対応診療科（各日1名の派遣）
4月	毎週火・木・土曜日 13:30～	エディスターホテル成田 ・ 成田ゲートウェイホテル (9月14日より)	13人	血液内科・消化器外科・脳神経外科・整形外科・小児外科 血管外科・耳鼻咽喉科・総合診療科・心臓外科
5月			13人	脳神経外科・消化器外科・血液内科・総合診療科・循環器内科 耳鼻咽喉科・心臓外科・小児外科・整形外科
6月			13人	脳神経外科・耳鼻咽喉科・整形外科・小児外科・心臓外科 消化器外科・血液内科・循環器内科
7月			13人	耳鼻咽喉科・血液内科・整形外科・心臓外科・小児外科 総合診療科・循環器内科・消化器外科・脳神経外科
8月			13人	耳鼻咽喉科・消化器外科・小児外科・整形外科・脳神経外科 総合診療科・循環器内科・心臓外科・血液内科
9月			13人	脳神経外科・耳鼻咽喉科・整形外科・消化器外科・小児外科 総合診療科・血液内科・頭頸部外科・循環器内科
10月			13人	精神科・心臓外科・耳鼻咽喉科・消化器外科・脳神経外科 総合診療科
11月			13人	消化器外科・耳鼻咽喉科・心臓外科・小児外科・精神科 循環器内科・総合診療科
12月			14人	脳神経外科・精神科・消化器外科・心臓外科・耳鼻咽喉科 循環器内科・総合診療科・小児外科
1月			13人	心臓外科・耳鼻咽喉科・消化器外科・脳神経外科・精神科 小児外科・総合診療科
2月			12人	脳神経外科・耳鼻咽喉科・小児科・小児外科・総合診療科 循環器内科
合計			143人	

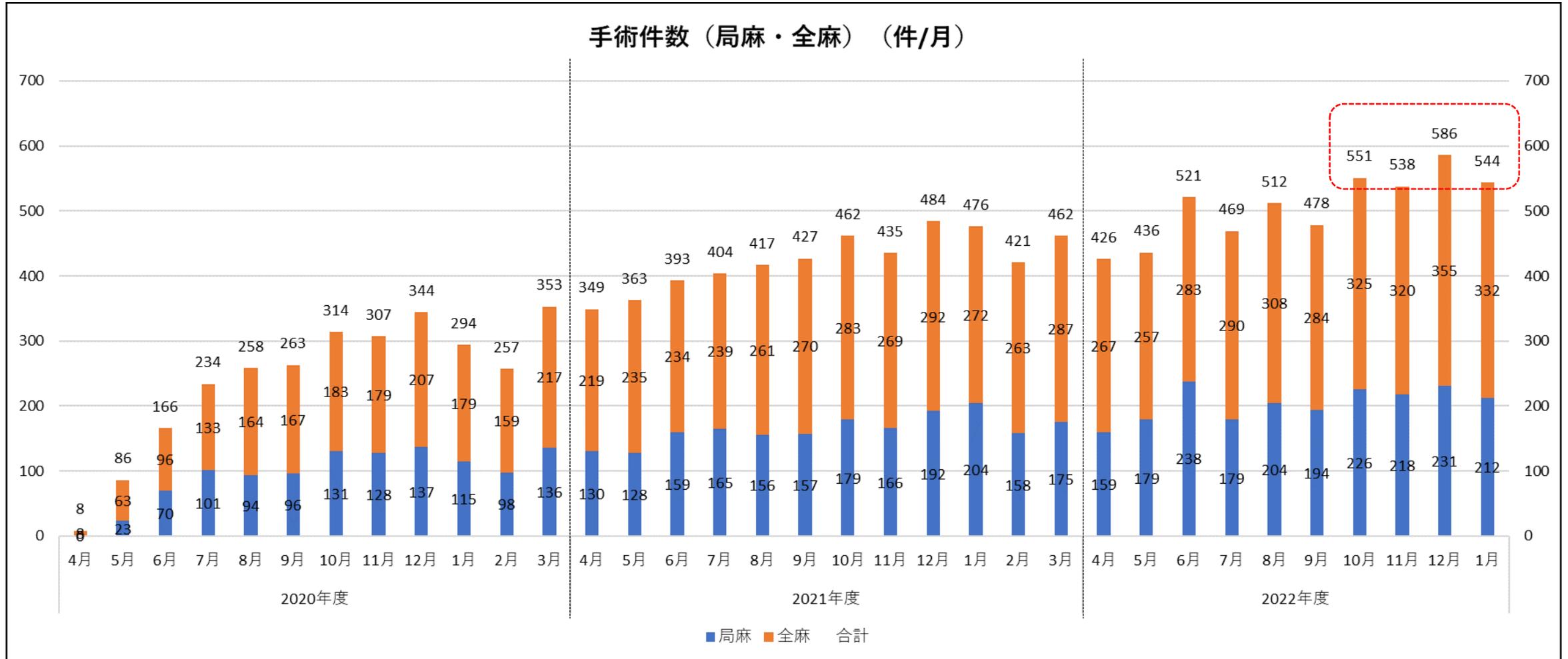
# 救急搬送受入状況（消防別）について

- ・コロナ第7波の2022年7・8月、第8波の同年12月、本年1月は、救急受入要請数の増加に伴い、月500名程の受入を行った。



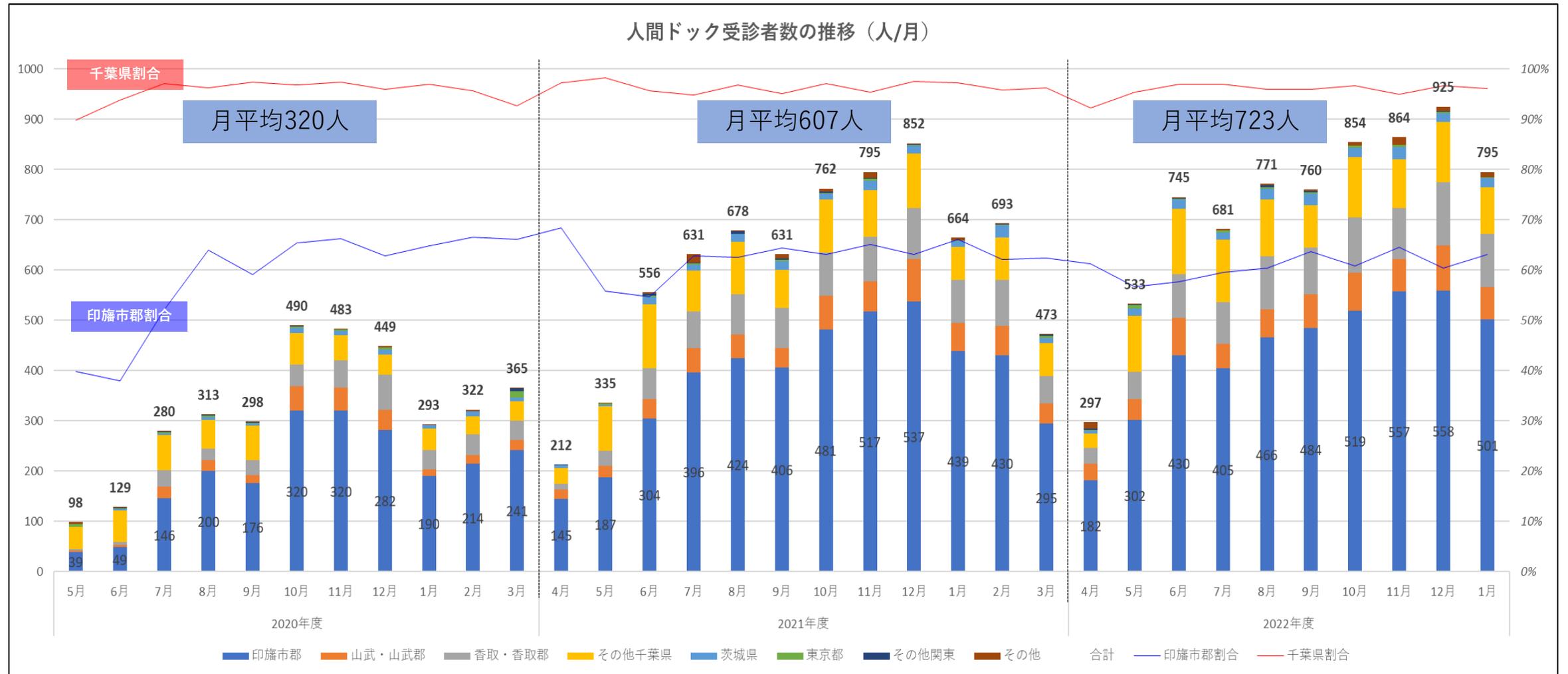
# 手術件数について

- ・局麻を含む手術件数は増加傾向で、2022年10月から手術室を増室した（13室）ほか、眼科によるデイスার্ジェリー運用を開始した結果、月500件を超える手術件数となっている。



# 人間ドック受診者数（人/月）について

- ・年度別の月平均受診者数は、2021年度607人、2022年度(10か月) 723人と増加傾向にある。なお、毎月の6割程度が印旛市郡地区の受診者になる（受診者の95%超が千葉県民）。

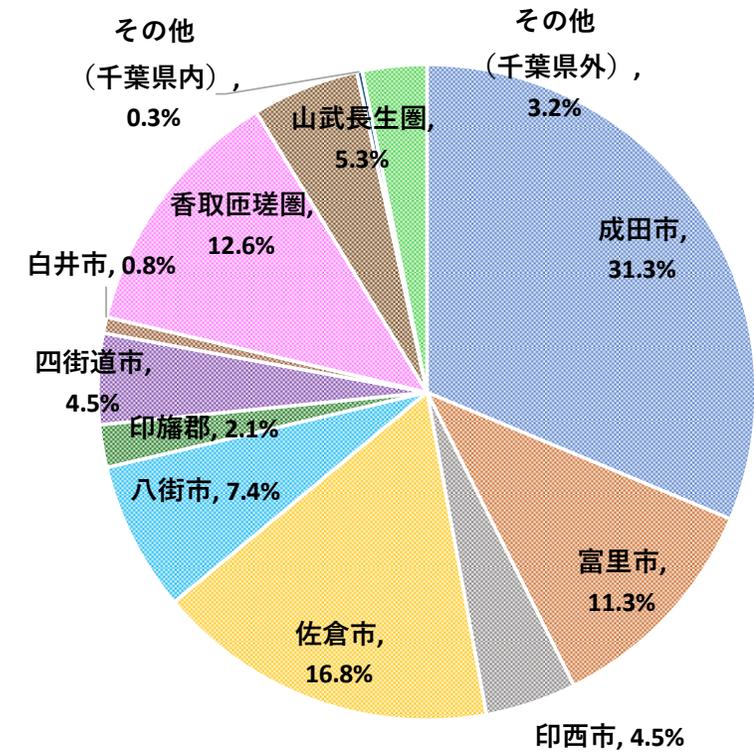


# 地域医療機関との連携状況について

- 地域医療機関との連携強化を目的に「連携登録」を進め、連携先数は2022年12月末時点で380件となっている。そのうち、印旛市郡地区の医療機関が78.7%299件となる。

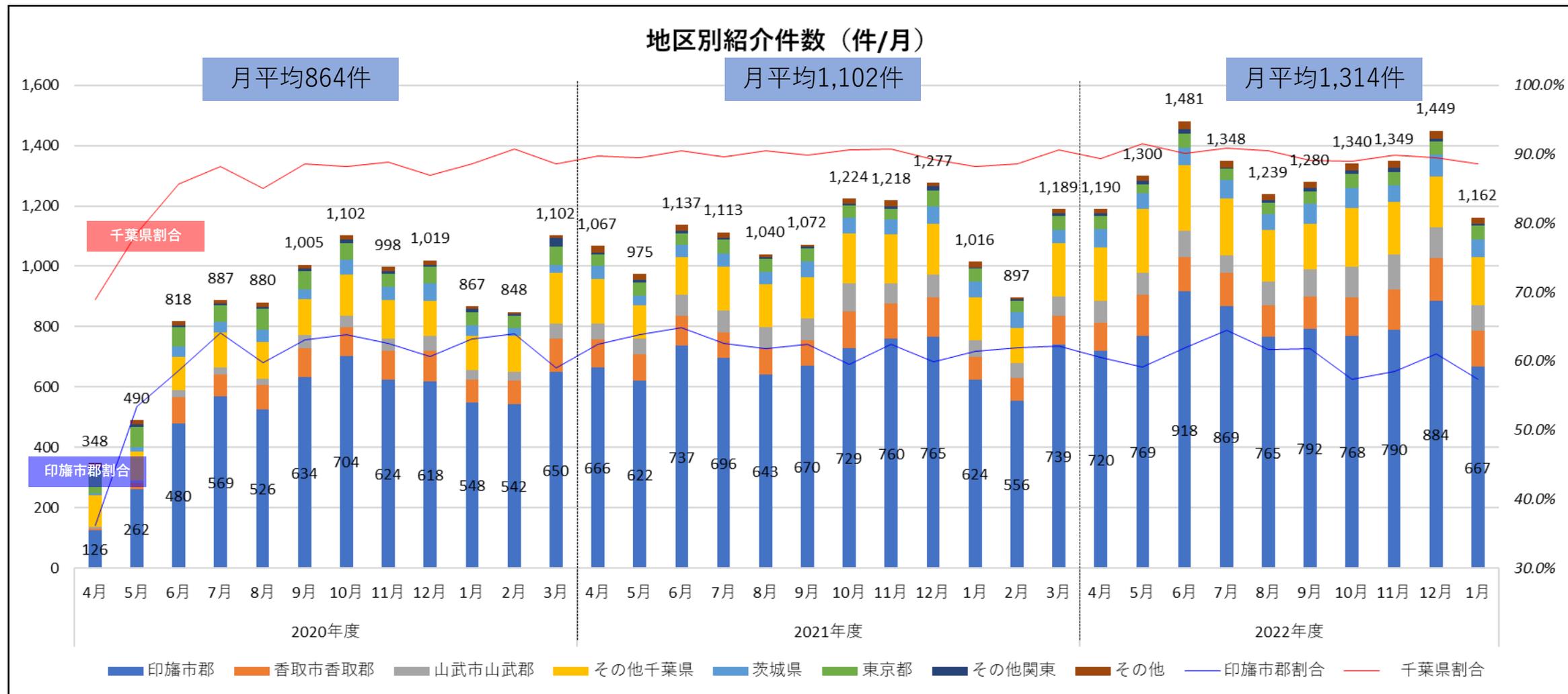
(2022年12月時点)

連携登録医療機関数	医療機関 (歯科除く)	歯科	合計	割合
<b>印旛市郡地区</b>	<b>160</b>	<b>139</b>	<b>299</b>	<b>78.7%</b>
成田市	64	55	119	31.3%
富里市	24	19	43	11.3%
印西市	14	3	17	4.5%
佐倉市	33	31	64	16.8%
八街市	14	14	28	7.4%
印旛郡	2	6	8	2.1%
四街道市	7	10	17	4.5%
白井市	2	1	3	0.8%
香取匝瑳圏	45	3	48	12.6%
山武長生圏	19	1	20	5.3%
その他（千葉県内）	0	1	1	0.3%
その他（千葉県外）	12	0	12	3.2%
<b>合計</b>	<b>236</b>	<b>144</b>	<b>380</b>	<b>100.0%</b>



# 地域医療機関からの紹介件数の状況（件/月）について

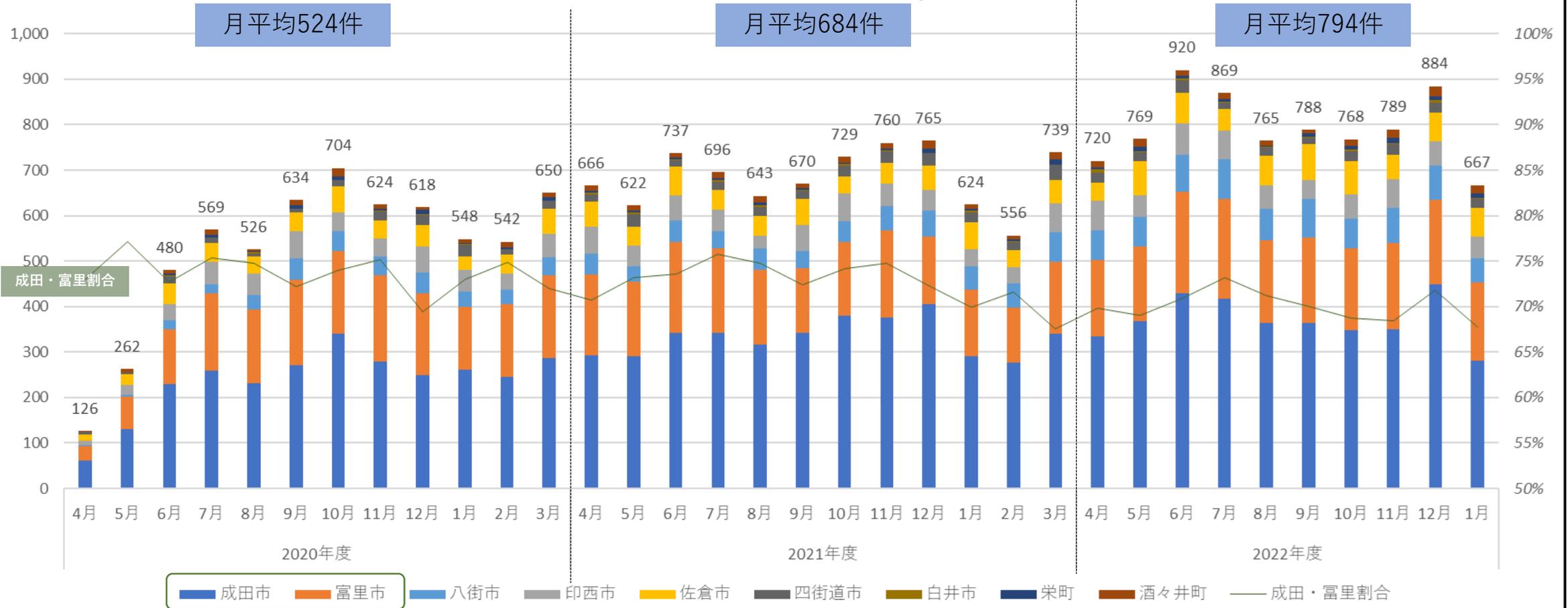
- 紹介件数は増加傾向にあるほか、印旛市郡地区の医療機関からの紹介が6割程になる。  
（2022年度：印旛市郡60.5%、その他県内29.4%、茨城県4.6%、東京都3.2%、ほか2.3%）



# (参考) 印旛市郡地区医療機関からの紹介件数の状況 (件/月)

- ・ 印旛市郡地区内では、近隣の成田市・富里市の医療機関からの紹介が7割程となる。  
 (2022年度：成田46.6%、富里23.6%、八街9.1%、印西7.0%、佐倉7.9%、四街道2.6%、白井0.5%、栄0.9%、酒々井1.8%)

印旛市郡地区の紹介件数 (件/月)



# 症例報告会（地域医療機関向け）の開催状況について

- ・ 近隣病院・クリニック等の医師への症例共有を目的に9月まではZOOM形式により開催した。
- ・ 12月は感染対策を講じ、対面形式にあわせ、講演・懇談会の二部構成で開催した。

開催日	診療科	内容	担当医師数	参加者数
2022年2月2日	血液内科 腫瘍内科	悪性リンパ腫 悪性貧血 等	2	12 (ZOOM)
2022年3月18日	産科 婦人科 乳腺外科	卵巣嚢腫 子宮がん 卵巣がん 等	3	18 (ZOOM)
2022年5月26日	脳神経内科 脳神経外科	急性再開通療法 小脳髄質炎 等	3	18 (ZOOM)
2022年9月21日	皮膚科 形成外科	円板状皮疹 眼瞼挙筋力の低下等	4	11 (ZOOM)
2022年12月3日	循環器内科 心臓外科 血管外科	診療概要紹介	3	第一部24 第二部14 (対面)

# 地域医療機関での実習・研修について

医学部生の臨床実習について、地域の医療機関の協力を得て実施している。  
また、今後の臨床研修医の増加に伴い、地域医療研修先等を増やしていく必要がある。

## 当院外での**医学部生の臨床実習**の状況（2022年4月～2023年3月）

精神科実習（1人当たり2週間）：136名が実習参加
成田赤十字病院（成田市）
鳳生会成田病院（成田市）
国府台病院（市川市）
木村病院（千葉市）
千葉県精神科医療センター（千葉市）

小児科実習（1人あたり1～2週間）：146名が実習参加
成田赤十字病院（成田市）
渡辺小児科医院（成田市）
すずきこどもクリニック（富里市）
うさびょんこどもクリニック（佐倉市）
千葉県こども病院（千葉市）

## 当院外での**臨床研修医**の臨床研修（予定）

プログラム連携先
鳳生会成田病院（成田市）
国保大栄診療所（成田市）
千葉県立佐原病院（香取市）
さんむ医療センター（山武市）
いすみ医療センター（いすみ市）



# 今後の主な計画について

- ・病院機能の拡充のほか、基幹型臨床研修病院として教育の側面からも役割を果たしつつ、また、グループによる老健施設等の開設をつうじ、地域への更なる包括医療の提供を進めていく。

## ①フルオープン（642床）に向けた体制整備

- ・特定機能病院の指定に向け、本年10月に医療機能評価を受審予定
- ・運用病床の順次拡大
- ・インバウンドを見据えた8階（国際）病棟の開床

## ②臨床研修医の受入れ（現1年目研修医は11名）

- ・2023年4月、定員枠40人への初期研修医受入れに向け準備中

## ③成田老年医療福祉センターの開設

（全210床：特別養護老人ホーム100床/介護老人施設100床/短期入所10床）

- ・グループ「社会福祉法人 邦友会」により、2024年度の開設に向け準備中